

# CALCUTTA 700

## 取扱説明書

# SHIMANO

### 株式会社シマノ全国サービスネット

- 株式会社シマノ 仙台営業所  
〒982 仙台市若林区中倉2-21-5(原田ビル1号) TEL(022)232-4775
- 株式会社シマノ 大宮営業所  
〒331 埼玉県大宮市三橋2-684-1 TEL(0486)22-3815
- 株式会社シマノ 東京営業所  
〒143 東京都大田区大森南1-17-17 TEL(03)3744-5656
- 株式会社シマノ 千葉営業所  
〒284 千葉県四街道市美しが丘1-30-11 TEL(043)443-1780
- 株式会社シマノ 名古屋営業所  
〒454 名古屋市中川区尾頭橋2-6-21 TEL(052)831-8666
- 株式会社シマノ 大阪営業所  
〒660 兵庫県尼崎市元浜4-85 TEL(06)418-4541
- 株式会社シマノ 岡山営業所  
〒700 岡山市青江930-12 TEL(086)264-6100
- 株式会社シマノ 広島営業所  
〒734 広島県広島市南区翠1-11-6 TEL(082)255-8143
- 株式会社シマノ 四国営業所  
〒768 香川県観音寺市流岡町1496-1 TEL(0875)23-2220
- 株式会社シマノ 九州営業所  
〒841 佐賀県鳥栖市藤木町字若桜4-6 TEL(0942)83-1515
- 株式会社シマノ 静岡営業所  
〒410 静岡県沼津市錦町674 TEL(0559)62-3983
- 北海道釣具サービスセンター  
〒065 札幌市東区北十条東1 TEL(011)752-6622

株式会社 **シマノ**  
釣具事業部 〒590-77 大阪府堺市老松町3丁77番地 TEL(0722)23-3461  
(アフターサービスお問い合わせ先)  
釣具サービス課 〒592 大阪府堺市築港新町1-5-15 TEL(0722)43-2851  
シマノ釣具のお問い合わせ、ご相談は、上記全国サービスネットまでご連絡ください。

このたびはシマノ・カルカット700をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

カルカットは、シマノが日本のハイレベルユーザーの方々にお届けする、最新リールです。

海のルアーフィッシング、磯からのカゴ釣りなどの、遠投に適した遠心力ブレーキシステムに、新たなSVS(可変遠心力ブレーキ)を採用。

さらに、堅牢なアルミマシンカットボディ、シカケをより速く落とす軽いスプール回転とスムーズなドラッグ性能は、船からのマダイ・ヒラメ釣りに最適です。

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、未永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

## 仕様

機種名	製品コード	ギヤ比	標準自重	最大ドラッグ力	ベアリング数	糸巻量		
						(上段テトロン糸使用/号・m)	(下段ナイロン糸使用/号・m)	
CALCUTTA 700	RH337000	4.7:1	540g	7kg	ボールベアリング 2	5-370	6-300	8-200
					ローラーベアリング 1	6-380	8-280	10-220

標準直径 (m/m) 6号 - 0.405、8号 - 0.470、10号 - 0.520

製品改良のため、仕様及びデザインの一部を予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。

## 各部の名称と特長

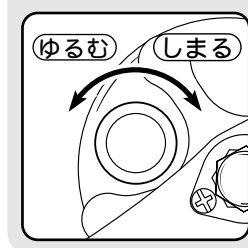
### クラッチ

ハンドル正転するとONになります。  
ON : シカケの巻き上げ  
OFF : スプールのフリーにしてシカケをおろします。

### スプールコントロールツマミ

スプールの回転にブレーキをかけてシカケをおろす時のバックラッシュを防止します。右に回すとスプールのフリー回転にブレーキがかかり、左に回していくと、そのブレーキは弱くなります。

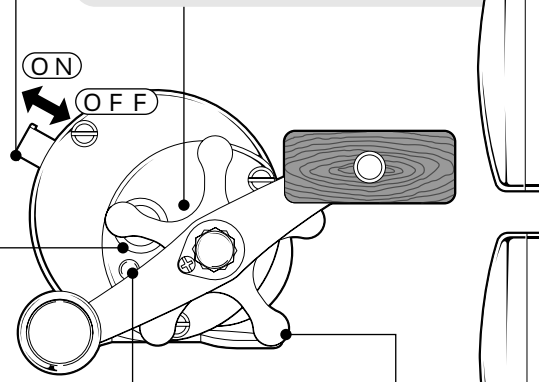
一般的な調整は次のように行います。リールをロッドにセットして、ガイドに糸を通し、使用するルアー、シカケを結びます。そしてルアー、シカケを落としてバックラッシュしない程度に調整します。キャストの場合はロッドを水平にしてクラッチを切りルアー、シカケがゆっくりと落ちるか止まる程度に調整します。



可変遠心力ブレーキSVSとあわせて調整することでバックラッシュを防止します。

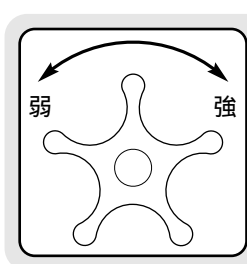
### スーパーストッパー

ハンドルをどの位置で止めてもピタッと逆転が止まります。気になるガタつきもなく、船釣りの底取りにも威力を発揮します。また、フッキング時のタイムロス、パワーロスを防ぎます。



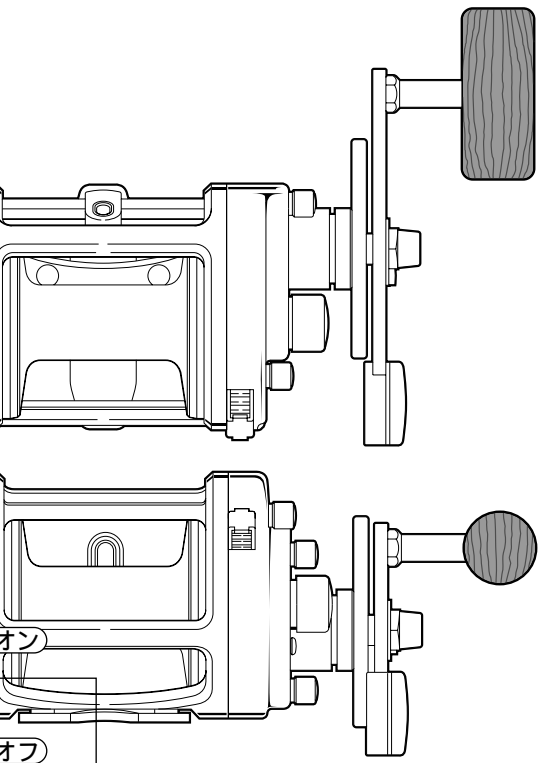
### ラインホルダー

糸を止めておくものです。



### スタードラッグ

魚が強く引いた時、ハリス切れをおこさないように糸を送り出す力を調整します。



### クリックスイッチ

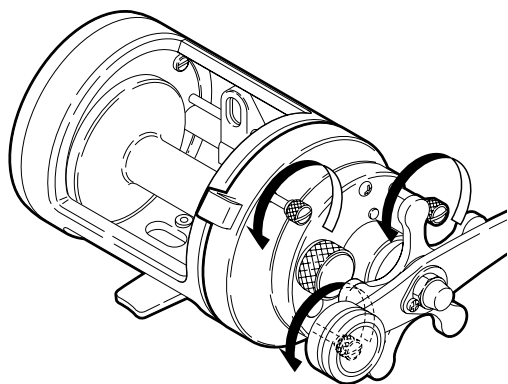
スイッチをオンにすると、スプールが回転した時にクリック音が鳴り、魚がかかったことを知らせます。

## 分解方法

ハンドル側の3本のねじをゆるめると、リールを分解することができます。

スプールを取り出して遠心力ブレーキを調整するときや、内部に注油するときに、注意して行ってください。

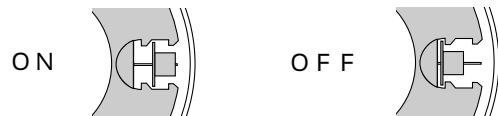
これ以上の分解はしないでください。



## SVS (可変遠心力ブレーキ)

いままでの遠心力ブレーキでは、ブレーキ力を変えようとした場合、小さなブレーキブロックを交換しなければならず、釣場では事実上不可能でした。しかし、新開発の“SVS”では、これが簡単に調整できます。

イラストのように、外側と内側のストッパー間にブレーキブロックを押し上げれば“ON”となり、内側のストッパー下に押し下げれば、“OFF”となります。



この“SVS”により、ルアーのウエイト、空気抵抗、そして、風のフォロー、アゲインストなど、さまざまな釣場状況に応じて適正なブレーキ力をかけることが可能となり、バックラッシュなしの遠投ができます。

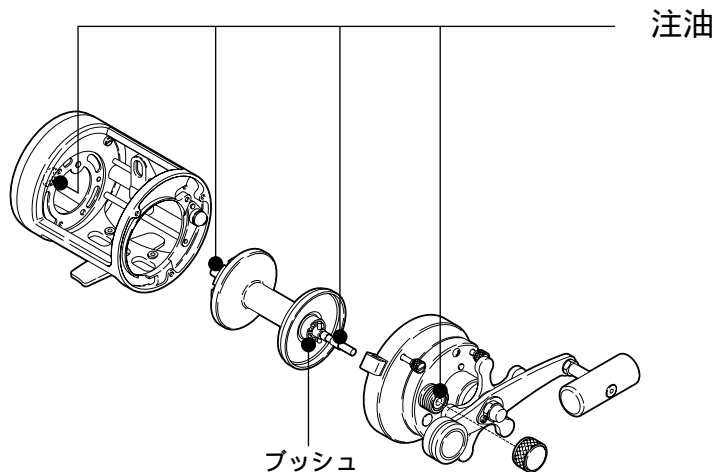
メーカー出荷時には、ブレーキブロック3個を“ON”の状態に設定しています。お買い求めいただいて、糸を巻き、このリールではじめてキャストするときには、6個のブレーキブロックをすべて“ON”にすることをおすすめします。その後“ON”のブロック数を調整してください。通常は、2～3個のブレーキブロックを“ON”の状態にしておくのが適切です。

また、パーツケースの中に、リールに組み込まれている大きさと同じブレーキブロックが、スペアパーツとして付属しています。

SVS=SHIMANO VARIABLE BRAKE SYSTEM  
シマノ バリアブル ブレーキ システム

## 注油についての注意

カルカッタの優れた性能を長く維持するために、図の 印の箇所には、リールに付属の専用オイルを注油してください。



## リールのお取り扱いの注意

本リールは精密部品で構成されていますので、下記注意事項を守ってお取り扱いください。

ご使用上の注意

砂、泥、海水は、リールの大敵です。ご使用中、リールを砂地に直接置いたり海水につけたりしないようご注意ください。リール内部に砂や海水が入ると、思わぬトラブルの原因となることがあります。

根掛かりした時には、竿やリールで無理にあおらないで、糸を手にとって切るようにしてください。リールはていねいに扱ってください。移動時、特に放り投げや、バック内で他の道具との接触による破損には十分ご注意ください。

リールシートの「バリ」はヤスリ等で取ってからリールを装着してください。

お手入れの方法

各部分に付着したゴミ、砂などは、真水に浸した柔らかい布でキレイに拭き取って十分乾燥させてください。

また、水をかけたり、水に浸して洗ったりしないでください。とくに、シンナー、ベンジンなど揮発性溶剤は絶対に使用しないでください。

ハンドル部、切り換えレバーなどの可動部分には、市販のリールオイルを注油してください。

ドラッグ部分には、絶対にオイルをつけないでください。

オイルが入ると、ドラッグ力が低下することがあります。

高温、高湿の状態が長時間放置しますと、変形や強度が劣化する恐れがあります。長期保存する場合は、上記のお手入れを実施後、風通しの良い場所で保存するようにしてください。

リールのメカニズムの説明には書面で表しにくいことがあります。お手紙でのお問い合わせにつきましては、必ずお客様のお電話番号をお書き添えくださるようお願いいたします。

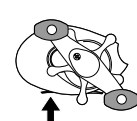
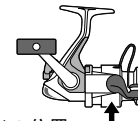
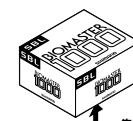
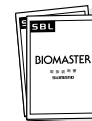
修理に不出される時には、お買い上げの販売店へ現品をお預け願います。その際には必ず、修理箇所、不具合内容を具体的に（例/ストッパーが働かない）お知らせください。また、お近くにシマノ商品取扱店がない場合は、最寄りの営業所、本社サービス課へお問い合わせください。

ご自分で修理をされる場合の部品や替えスプールの取り寄せは分解図を参照して、商品名・製品コード・部品番号・部品名を指定の上、ご注文ください。

（内部の部品に関しては、複雑ですのでリール本体ごと修理に出されることをおすすめします。）

例/商品名：バイオマスター1000 部品番号：2

製品コード：SC371000 部品名：スプール



取扱説明書・分解図・パッケージ底面部・製品（コードの上5ケタを表示しています）

## 安全上のご注意 ご使用前に必ずお読みください。

### ⚠ 注意

	糸が勢いよく出ている時は、糸をつかまさないでください。糸で指を切ることがあります。逆転防止付リールでストッパーをOFFにして釣っているとハンドルが逆転し、手に当たりけがをする恐れがあります。リールを釣り以外の目的で使用しないでください。リールの回転部には 그리스 や油が付いているので、服を汚さないように注意してください。レベルwind付リールでは、糸をリードするレベルwindの所に指を近づけて、釣りをしないでください。指をはさまれて、けがをする恐れがあります。
	回転している時、回転部分に触れないでください。けがをする恐れがあります。スプールと糸の間に指をはさまないように注意してください。指を切る恐れがあります。
	糸が勢いよく出ている時は、スプールの上に指を置かないよう注意してください。ヤケドや指をはさんでけがをする恐れがあります。長時間、魚とやりとりすると、ドラッグ収納部が熱くなる恐れがあります。
	ハンドルとボディの間に手をはさまないように注意してください。